

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 株式会社 島津製作所
 コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 山本 靖則
 問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 小笠原 弘士
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 075-823-1127

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	398,722	3.8	50,236	6.8	52,983	7.8	39,087	8.1
2025年3月期第3四半期	384,296	5.1	47,045	△7.3	49,158	△7.1	36,143	△7.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 52,937百万円 (38.9%) 2025年3月期第3四半期 38,112百万円 (△19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	135.28	—
2025年3月期第3四半期	122.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	690,578	531,452	77.0
2025年3月期	672,177	498,066	74.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 531,442百万円 2025年3月期 498,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	40.00	66.00
2026年3月期	—	27.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	40.00	67.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※2025年3月期の期末配当金には創業150周年記念配当4円00銭を含んでいます。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	555,000	3.0	72,000	0.4	72,000	△0.0	54,000	186.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※上記予想に関連する事項については、添付資料P.5「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	296,070,227株	2025年3月期	296,070,227株
2026年3月期3Q	7,129,740株	2025年3月期	7,152,271株
2026年3月期3Q	288,932,075株	2025年3月期3Q	293,980,658株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2025年11月7日に公表しました通期の連結業績予想は、本資料において修正しています。
2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1)当四半期の経営成績の概況	2
(2)当四半期の財政状態の概況	5
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
3. 補足情報 2026年3月期第3四半期 決算の概要	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国の関税政策の影響による景気の下振れリスクや中国での民需停滞による景気不振に加え、ウクライナや中東情勢の緊迫化等の地政学リスクもあり、先行きの不透明な状況が続いたものの、底堅く推移しました。

このような状況の下、計測機器事業では、欧州の官庁・大学市場や北米の臨床検査市場、その他のアジア地域^{*1}の医薬品市場など、成長分野への販売を強化しました。また、マルチベンダーサービス^{*2}事業を展開するZef Scientific, Inc.の顧客基盤を活用してアフターサービスなどのリカーリング事業の拡大を進めたほか、AI・ロボティクスの活用や操作性向上を実現した新製品を積極的に投入し、ソリューション提案力の強化に取り組みました。医用機器事業では、健康寿命の延伸および医療従事者の業務効率化に向け、画像解析にAIやIoT技術を融合した新製品の市場浸透施策を展開しました。産業機器事業では、キーコンポーネントの提供を通じて生成AI分野など先端半導体製造に貢献するため、製造装置向けターボ分子ポンプの販売強化とリカーリング事業の拡大を推進しました。航空機器事業では、防衛や民間航空機向け搭載品の需要拡大を捉えた事業展開を行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、円高進行による押し下げを受けたものの、売上高は3,987億2千2百万円(前年同期比3.8%増)となりました。営業利益は売上高の増加等により、502億3千6百万円(同6.8%増)となりました。経常利益は529億8千3百万円(同7.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は390億8千7百万円(同8.1%増)となりました。

*1 その他のアジア地域: インド、東南アジア、韓国、台湾

*2 お客様が使用中の装置についての、製造元を問わず一社による一括したアフターサービス形態のこと

各セグメントの経営成績はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

計測機器事業は、日本、北米、その他のアジア地域では、製薬市場の研究開発・品質管理などで質量分析システムや液体クロマト分析システムが増加しました。また欧州では、臨床検査市場の血中薬物濃度測定、新生児マススクリーニング検査装置が増加したほか、官公庁・大学市場で水質検査向け質量分析システムが増加しました。中国では、民間市場の停滞や官公庁・大学市場の入札手続き遅れに伴い、売上高が減少しましたが、政府の経済対策を背景とした官公庁・大学市場向けの需要を捉え、積極的な営業活動を展開しました。

この結果、当事業の売上高は2,599億2千2百万円(前年同期比4.8%増)となりました。営業利益は売上高の増加等により、355億7千万円(同5.2%増)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2025年3月期 第3四半期 (百万円)	2026年3月期 第3四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		86,599	91,950	6.2	製薬・食品市場向けに液体クロマト分析システムや質量分析システムが増加。また、化学市場向けにガスクロマト分析システムが、電機市場向けに試験機が増加
海外		161,323	167,971	4.1	海外売上高比率が64.6%と0.5pt減少
主要地域	北米	27,846	30,263	8.7	北米R&Dセンターで顧客と共同開発した質量分析システムが、臨床検査市場で増加。また、マルチベンダーサービス事業を展開するZef Scientific, Inc.の業績も貢献
	欧州	30,349	33,736	11.2	官公庁・大学市場向けに液体クロマト分析システムや水質検査用途の質量分析システムが増加。また、化学市場向けでガスクロマト分析システムが増加
	中国	52,699	51,388	△2.5	民間市場は製薬向け質量分析システムが増加したものの、市場回復遅れの影響を受け減少。官公庁・大学市場向けでは入札手続き遅れの影響を受け減少したものの、政府の経済対策により需要は増加
	その他のアジア	35,868	37,965	5.8	韓国で製薬市場向けに液体クロマト分析システムが増加したほか、東南アジア・韓国で官公庁・大学・製薬市場向けに、質量分析システムが増加

Ⅱ. 医用機器事業

医用機器事業は、内視鏡検査をより高度に支援する新ソフトウェアを搭載したX線TVシステムや競合力の高い一般撮影システムの新製品効果により、日本、北米、その他のアジア地域で増加しました。一方、欧州では東欧を中心に医療予算削減の影響を受けて減少しました。中国では、国家標準規格変更への対応に時間を要し減少しましたが、市況は回復基調にあり、受注は増加しています。

この結果、当事業の売上高は520億5千4百万円(前年同期比3.6%増)となりました。営業利益は売上高の増加等により、24億5千7百万円(同49.2%増)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2025年3月期 第3四半期 (百万円)	2026年3月期 第3四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		22,763	23,058	1.3	自動化による操作性向上を実現した一般撮影システムやX線TVシステムの新製品効果で増加
海外		27,495	28,996	5.5	海外売上高比率は55.7%と1.0pt増加
主要地域	北米	7,672	8,913	16.2	内視鏡検査をより高度に支援する新ソフトウェア搭載のX線TVシステムや一般撮影システムが新製品効果で増加
	欧州	3,505	2,757	△21.3	東欧を中心に医療予算削減の影響を受け、血管撮影システムやX線TVシステムが減少
	中国	2,922	2,903	△0.7	国家標準規格変更への対応に時間を要した影響で、血管撮影システムが減少
	その他のアジア	6,225	7,371	18.4	低被ばくかつ高画質な画像が評価され、X線TVシステムを中心に増加

Ⅲ. 産業機器事業

産業機器事業では、ターボ分子ポンプは、AI分野など先端半導体製造装置やコーティング装置向け需要が堅調に推移し、北米、欧州、中国で増加しました。また中国、その他のアジア地域で、リカーリング事業が拡大しました。油圧機器は、産業車両向けが北米で減少したものの、日本で特装車両の省力化機械用油圧ユニットの需要が伸長し増加しました。工業炉は、日本、中国で電気自動車需要の減少に伴い、車載用セラミックス製造向け需要が減少しました。

この結果、当事業の売上高は517億9千8百万円(前年同期比3.1%減)となりました。営業利益はリカーリング事業の伸長に伴う採算性の改善等により、81億2千1百万円(同3.0%増)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2025年3月期 第3四半期 (百万円)	2026年3月期 第3四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		22,950	19,737	△14.0	半導体製造装置向けターボ分子ポンプや、車載用セラミックス製造向け工業炉が減少。油圧機器は特装車両の省力化機械用油圧ユニットの需要が伸長し増加
海外		30,487	32,060	5.2	海外売上高比率は61.9%と4.8pt増加
主 要 地 域	北米	6,328	6,086	△3.8	半導体製造装置向けターボ分子ポンプは増加したものの、油圧機器が産業車両の市況回復遅れにより減少
	欧州	3,218	3,511	9.1	半導体製造装置向けターボ分子ポンプが増加
	中国	14,470	15,350	6.1	車載用セラミックス製造向け工業炉は減少したものの、半導体製造装置およびコーティング装置向けターボ分子ポンプが増加
	その他の アジア	6,341	6,918	9.1	台湾・韓国でターボ分子ポンプのリカーリング事業が増加

Ⅳ. 航空機器事業

航空機器事業は、日本では、政府の防衛力強化方針に伴い、防衛分野向け販売が増加しました。海外では、民間航空機分野での航空旅客需要の増加に伴い、民間航空機向け搭載品や航空会社向け補用部品が増加しました。

この結果、当事業の売上高は302億2千9百万円(前年同期比8.0%増)となりました。営業利益は売上高の増加等により、59億6千8百万円(同46.7%増)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

	2025年3月期 第3四半期 (百万円)	2026年3月期 第3四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本	21,999	24,186	9.9	防衛分野で政府の防衛力強化方針に伴い、航空機用搭載品が増加
海外	5,989	6,042	0.9	海外売上高比率は20.0%と1.4pt減少
主要地域 北米	5,470	5,398	△1.3	民間航空機向け搭載品や航空会社向け補用部品の需要が拡大したものの、為替影響により売上は減少

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は47億1千8百万円(前年同期比0.6%増)となりました。営業利益は7億7千5百万円(同76.3%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ受取手形、売掛金及び契約資産が46億1千7百万円減少しましたが、棚卸資産が155億1千4百万円、投資有価証券が50億1千7百万円、現金及び預金が22億6千9百万円それぞれ増加したことなどにより、184億1百万円増加し、6,905億7千8百万円となりました。また、負債は、支払手形及び買掛金が78億4千5百万円、賞与引当金が69億3千2百万円それぞれ減少したことなどにより、149億8千4百万円減少し、1,591億2千5百万円となりました。純資産は、利益剰余金が194億8千9百万円、為替換算調整勘定が125億6千9百万円それぞれ増加したことなどにより、333億8千5百万円増加し、5,314億5千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、米国の関税政策の影響や中国での民需停滞等、経済に影響する様々な課題が継続し、今後も先行き不透明な状態が続くと予想されます。このような事業環境の中、引き続き成長分野へ注力し業績拡大に努めてまいります。

連結業績予想につきましては、2025年11月7日に公表しました予想を見直しています。為替レートが前回業績予想の前提に対し円安で推移していることを反映し、売上高については上方修正いたします。一方で、売上高の増加により営業利益も押し上げられる見通しであるものの、中長期的な成長および競争力強化に向けたM&A関連費用ならびに研究開発投資等の増加を見込んでいることから、営業利益以下の各利益につきましては、前回予想を据え置きます。

(単位:百万円)

	前回公表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%)	(ご参考) 前年度実績
売上高	545,000	555,000	10,000	1.8	539,047
営業利益	72,000	72,000	-	-	71,720
経常利益	72,000	72,000	-	-	72,018
親会社株主に帰属する 当期純利益	54,000	54,000	-	-	53,776

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	143,414	145,684
受取手形、売掛金及び契約資産	149,127	144,509
商品及び製品	81,680	88,905
仕掛品	27,568	34,409
原材料及び貯蔵品	34,107	35,554
その他	20,320	19,579
貸倒引当金	△1,760	△1,798
流動資産合計	454,457	466,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	55,499	55,678
機械装置及び運搬具(純額)	10,254	11,533
土地	22,050	22,151
リース資産(純額)	1,744	1,729
建設仮勘定	3,181	2,358
その他(純額)	26,829	28,057
有形固定資産合計	119,559	121,510
無形固定資産		
のれん	7,779	7,546
その他	15,964	17,598
無形固定資産合計	23,744	25,144
投資その他の資産		
投資有価証券	15,182	20,199
長期貸付金	233	211
退職給付に係る資産	41,177	41,810
繰延税金資産	12,247	9,391
その他	5,623	5,533
貸倒引当金	△49	△66
投資その他の資産合計	74,416	77,078
固定資産合計	217,719	223,733
資産合計	672,177	690,578

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,634	39,788
短期借入金	1,368	867
リース債務	3,535	4,179
未払金	16,277	18,619
未払法人税等	8,875	3,460
契約負債	46,206	43,945
賞与引当金	14,044	7,111
役員賞与引当金	378	248
株式給付引当金	35	100
リコール関連引当金	1,243	882
その他	11,689	16,081
流動負債合計	151,288	135,285
固定負債		
長期借入金	4	-
リース債務	6,840	6,879
役員退職慰労引当金	131	137
退職給付に係る負債	13,509	14,572
株式給付引当金	70	-
その他	2,263	2,249
固定負債合計	22,821	23,839
負債合計	174,110	159,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	34,910	34,910
利益剰余金	411,717	431,207
自己株式	△26,113	△26,069
株主資本合計	447,163	466,697
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,158	7,493
為替換算調整勘定	28,055	40,625
退職給付に係る調整累計額	17,681	16,626
その他の包括利益累計額合計	50,895	64,744
非支配株主持分	7	10
純資産合計	498,066	531,452
負債純資産合計	672,177	690,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	384,296	398,722
売上原価	217,764	219,400
売上総利益	166,532	179,322
販売費及び一般管理費	119,487	129,086
営業利益	47,045	50,236
営業外収益		
受取利息	1,112	1,062
受取配当金	318	282
受取保険金	78	134
助成金収入	511	475
為替差益	726	1,921
その他	502	542
営業外収益合計	3,251	4,419
営業外費用		
支払利息	231	219
寄付金	115	382
その他	790	1,069
営業外費用合計	1,137	1,672
経常利益	49,158	52,983
特別利益		
固定資産売却益	222	191
持分変動利益	47	-
特別利益合計	270	191
特別損失		
固定資産処分損	174	227
投資有価証券評価損	2	-
特別損失合計	176	227
税金等調整前四半期純利益	49,251	52,948
法人税、住民税及び事業税	10,950	11,157
法人税等調整額	2,158	2,703
法人税等合計	13,109	13,860
四半期純利益	36,142	39,087
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,143	39,087

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	36,142	39,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,481	2,334
為替換算調整勘定	4,341	12,569
退職給付に係る調整額	△890	△1,054
その他の包括利益合計	1,969	13,849
四半期包括利益	38,112	52,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,112	52,937
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

1)セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	247,923	50,258	53,437	27,988	379,608	4,688	384,296	-	384,296
セグメント間の 内部売上高	27	14	61	30	133	1,761	1,894	△1,894	-
計	247,950	50,273	53,499	28,018	379,741	6,449	386,191	△1,894	384,296
セグメント利益	33,823	1,647	7,886	4,067	47,424	440	47,864	△819	47,045

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、不動産管理、建設舗床等の事業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△819百万円は、主に各報告セグメントに配分していない試験研究費△818百万円です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	259,922	52,054	51,798	30,229	394,004	4,718	398,722	-	398,722
セグメント間の 内部売上高	38	18	46	8	112	1,757	1,869	△1,869	-
計	259,960	52,073	51,844	30,237	394,116	6,475	400,592	△1,869	398,722
セグメント利益	35,570	2,457	8,121	5,968	52,117	775	52,893	△2,657	50,236

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、不動産管理、建設舗床等の事業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△2,657百万円は、主に各報告セグメントに配分していない試験研究費および基幹システム関連費用△2,657百万円です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
158,996	55,614	37,313	70,154	48,651	13,566	384,296

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
163,647	59,422	40,394	69,796	52,348	13,114	398,722

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、つぎのとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	14,496百万円	15,216百万円
のれんの償却額	640百万円	648百万円

3. 補足情報

2026年3月期第3四半期 決算の概要

行 番			2025年3月期	2026年3月期	対前年同期		2025年3月期	2026年3月期
			第3四半期	第3四半期				
			連結累計期間	連結累計期間	増減額	増減率	実績	予想
			実績	実績				
1	売上高	百万円	384,296	398,722	14,426	3.8%	539,047	555,000
2	売上高(計測機器)	百万円	(247,923)	(259,922)	(11,998)	(4.8%)	(347,915)	—
3	売上高(医用機器)	百万円	(50,258)	(52,054)	(1,795)	(3.6%)	(72,567)	—
4	売上高(産業機器)	百万円	(53,437)	(51,798)	(△1,639)	(△3.1%)	(72,335)	—
5	売上高(航空機器)	百万円	(27,988)	(30,229)	(2,240)	(8.0%)	(38,662)	—
6	売上高(その他)	百万円	(4,688)	(4,718)	(29)	(0.6%)	(7,566)	—
7	地域別売上高【日本】	百万円	158,996	163,647	4,651	2.9%	234,565	—
8	地域別売上高【海外】	百万円	225,300	235,075	9,774	4.3%	304,482	—
9	海外売上高(米州)	百万円	(55,614)	(59,422)	(3,807)	(6.8%)	(78,555)	—
10	海外売上高(欧州)	百万円	(37,313)	(40,394)	(3,080)	(8.3%)	(49,560)	—
11	海外売上高(中国)	百万円	(70,154)	(69,796)	(△357)	(△0.5%)	(91,352)	—
12	海外売上高(その他のアジア)	百万円	(48,651)	(52,348)	(3,696)	(7.6%)	(64,975)	—
13	海外売上高(その他)	百万円	(13,566)	(13,114)	(△451)	(△3.3%)	(20,037)	—
14	営業利益	百万円	47,045	50,236	3,190	6.8%	71,720	72,000
15	経常利益	百万円	49,158	52,983	3,825	7.8%	72,018	72,000
16	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	36,143	39,087	2,944	8.1%	53,776	54,000
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	122.94	135.28	—	—	183.55	186.89
18	1株当たり配当金	円	26.00	27.00	—	—	66.00	67.00
19	設備投資	百万円	17,162	16,888	△273	△1.6%	22,949	25,000
20	減価償却費	百万円	14,496	15,216	720	5.0%	19,895	20,000
21	総資産	百万円	658,241	690,578	32,336	4.9%	672,177	—
22	純資産	百万円	491,458	531,452	39,994	8.1%	498,066	—
23	自己資本比率	%	74.7	77.0	—	—	74.1	—
24	連結従業員数	人	14,519	14,697	178	—	14,481	—
25	連結子会社数	社	81	77	—	—	81	—
26	(日本)	(社)	(23)	(21)	—	—	(23)	—
27	(海外)	(社)	(58)	(56)	—	—	(58)	—